

令和6年 1月17日

今日の末広中

冬の詩

図書委員会

図書室にある 萩原朔太郎詩集
「悲しい月夜」をぜひ、ご覧下さい。

冬

萩原 朔太郎

つみとがのしるし天にあらわれ、
ふりつむ雪のうえにあらわれ、
木木の梢にかがやきいで、
ま冬をこえて光るかに、
おかせる罪のしるしよもに現われぬ、
みよや眠れる、
くらき土壌にいきものは、
懺悔の家をぞ建てそめし。

図書委員会 季節(冬)の詩

図書館